

---

## 「当院における心疾患患者の退院先および関連因子の実態調査」に関するお知らせ

---

このたび、当院の電子カルテ上の情報を用いた以下の研究を実施いたします。

本研究は、埼玉医科大学国際医療センター臨床研究 IRB の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

### 研究の概要について

#### 1. 研究の対象となる方

2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日の期間に埼玉医科大学国際医療センターの心臓内科病棟（A 棟 3 階病棟・CCU）に入院し、退院支援を受けた患者さんを対象としております。

#### 2. 研究の目的

当院心臓内科における心疾患患者さんの退院先の実態を明らかにし、それらに関連する臨床的・社会的・支援的要因を検討することを目的としています。これらにより現行の退院支援プロセスにおける課題や、在宅復帰の阻害要因が明らかとなり、支援内容の再検討および看護介入の質的向上につながる可能性があると考えています。

#### 3. 研究期間

病院長の許可後～2026 年 3 月 31 日

#### 4. 利用または提供の開始予定日

研究実施許可後から、約 1 か月程度

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

### 研究に用いる試料・情報について

#### 1. 試料・情報の内容

##### ・基礎情報

年齢、性別、身長、体重、BMI、転帰（自宅退院か否か）、入院前の居住場所、同居家族の有無および構成（パートナー、親、兄弟、子ども、孫、その他）、かかりつけ医の有無、フレイル

##### ・疾患情報

主診断名（例：心不全、心筋梗塞など）、心機能指標（駆出率、NYHA 分類、心不全ステージ）、合併症の有無（糖尿病、高血圧、喫煙、飲酒、CKD、認知症）

##### ・入院経過

入院日数、理学療法開始までの日数、入院前の歩行機能、PT 開始時の Barthel Index

##### ・退院支援に関する情報

認知症の有無、介護保険および要支援・要介護認定の有無と区分、ケアマネジャーの有無、退院支援における各種連携状況（自宅退院調整、転院調整、ケアマネジャー・ケースワーカー・地域包括支援センター等との連携、社会保障制度の案内、社会福祉サービスとの連携、医療ソーシャルワーカーとの相談）

※この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学国際医療センターにおいて、研究責任者である鈴木 友美が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

## 2. 試料・情報の取得方法

本研究では、過去に当院で診療を受けた患者さんの診療記録、検査データ、および社会的背景等の情報を用います。これらは通常の診療の過程で記録・保存されたものであり、新たに検査や負担を伴うことはありません。

## 3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

・埼玉医科大学国際医療センター 包括的患者相談・支援センター 鈴木 友美（研究責任者）

## 4. 試料・情報の管理責任者

・埼玉医科大学国際医療センター 病院長 佐伯 俊昭

### お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学国際医療センター 包括的患者相談・支援センター 鈴木友美

住所：〒350-1298 埼玉県日高市山根 1397-1

電話：042-984-4111（土日祝日を除く 8：30～17：30）

メールアドレス：tt1321@5931.saitama-med.ac.jp

○研究課題名：当院における心疾患患者の退院先および関連因子の実態調査

○研究責任者：埼玉医科大学国際医療センター 包括的患者相談・支援センター 鈴木友美